

**第13回生研フォーラム「宇宙からの地球環境モニタリング」  
プログラム  
2004年3月18日**

9:30	9:40	安岡善文	<b>開会挨拶</b>	
<b>生態系モニタリング</b>				
9:40	10:00	佐々木 学	東京大学生産技術研究所	Terra/ASTERを用いたタイ中央部における水田の分布の推定
10:00	10:20	大吉 慶	東京大学生産技術研究所	北東アジアにおける植生生物季節の変動
10:20	10:40	須崎 純一	東京情報大学総合情報学部	BRDFモデルパラメータに基づくアルベドの推定
10:40	11:00	鈴木 力英	地球フロンティア研究システム	大陸スケールの実蒸発散量の年々変化に現れた植生のシグナル
11:00	11:20	越智 士郎	近畿大学国際資源管理学科	NDVIデータによるラオス森林の質的变化
11:20	12:20	<b>昼食</b>		
12:20	12:40	斉藤 保典	信州大学工学部	太陽光により誘起された植物蛍光のイメージング検出 宇宙からの植物生育診断観測に向けて
12:40	13:00	佐々井 崇博	名古屋大学大学院環境学研究科	衛星データと陸域生物圏モデルによる炭素フラックスの推定
13:00	13:20	永井 信	名古屋大学大学院環境学研究科	熱帯における植生の経年変動
13:20	13:40	串田 圭司	北海道大学低温科学研究所	構成要素分光特性に基づく東シベリアタイガのリモートセンシング
13:40	13:50	<b>休憩</b>		
<b>環境監視</b>				
13:50	14:10	Manzul K. Hazarik	アジア工科大学院	to be announced
14:10	14:30	M. Pathmathevan	東京大学大学院工学系研究科	Development and validation of a simplified land data assimilation scheme
14:30	14:50	中村 将	東京大学大学院工学系研究科	マイクロ波リモートセンシングによる融雪開始期の検出手法の開発
14:50	15:10	中野 智子	東京都立大学理学部地理学科	現地観測と衛星画像解析に基づく森林火災後の地表面メタンフラックス推定
15:10	15:20	<b>休憩</b>		
<b>計測/観測手法</b>				
15:20	15:40	向井 苑生	近畿大学理工学部	大気汚染物質と大気エアロゾルの関係:大気監視局データと放射観測データから
15:40	16:00	丹波 澄雄	弘前大学理工学部	ランドサットTM画像の精密幾何補正の自動化
16:00	16:20	岩男 弘毅	(独)産業技術総合研究所	大陸間衛星データ転送に関する考察
16:20	16:40	帷子 京市郎	立正大学小川研究室	JERS1/SARによるアマゾン小河川の流量推定法
16:40	16:50	<b>休憩</b>		
16:50	17:10	飯倉 善和	弘前大学理工学部	GAVICSに基づいたNOAA / AVHRR コンポジット画像自動生成システムの開発
17:10	17:30	安川 雅紀	東京大学生産技術研究所	GMS幾何補正における残留誤差選定の検討
17:30	17:50	高橋 俊守	東京大学生産技術研究所	航空機ハイパースペクトルリモートセンシングによるハリエンジュ群落における分光反射特性と生物物理パラメータの関連
17:50	18:10	中島 貴司	東京大学生産技術研究所	ハイパースペクトルリモートセンシングを用いた塗装コンクリート表面の評価に関する研究
18:10	18:30	山岸 陽介	東京大学生産技術研究所	リモートセンシングデータを用いた都市の三次元モデルの構築
18:30	20:30	<b>懇親会</b>		